

2023 年 12 月 22 日

株式会社 GRCS

代表取締役社長 佐々木 慈和

東証グロース：9250

**【開催報告】 緊急対応になり得る脆弱性をどう見つけ出すか**  
～KEV、SSVC、EPSS を活用したトリアージ～

株式会社 GRCS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 慈和、以下 当社）は、年々増えていくシステム等の脆弱性への対策について、機器や OS 毎の特性やリスクを考慮したパッチ適用戦略に新たな指標を取入れた実践的なアプローチをご紹介しますオンラインセミナーを 2023 年 12 月 14 日に開催いたしました。



無料オンラインセミナー

**緊急対応になり得る脆弱性を  
どう見つけ出すか**

～KEV、SSVC、EPSSを活用したトリアージ～

Guest Speaker

国土交通省  
最高セキュリティアドバイザー 北尾 辰也 氏  
日本シーサート協議会 専門委員

**12/14 木** 16:00～17:00  
※途中参加・途中退出OK

<セミナー概要>

新たに発表されるシステム等の脆弱性は年々増えていますが、対応を怠ると悪意のある攻撃者に悪用され、情報漏洩、システムの停止、金銭的損失などの深刻な影響が生じる可能性があります。脆弱性評価と適切な対策の実施は、企業の情報資産を保護し、持続的なビジネス運営を確保するために不可欠です。

2023 年 6 月 29 日に北尾辰也氏をゲストに迎え、「リスクベースの脆弱性管理～リスクベースかつ実践的なパッチ適用戦略」と題し、機器や OS の種類、配置されているゾーン毎に、それぞれの特性やリスクを考慮したパッチ適用戦略とすることをご紹介します。本セミナーは、その続編として、CVSS に加え、KEV、SSVC、EPSS といった新たな指標を取り入れることによる、より実践的なアプローチについて具体例を交えてご紹介いただきました。

併せて、脆弱性情報配信サービスや脆弱性管理アプリケーションを活用した実効性のある脆弱性管理についてご紹介しました。

## <アジェンダ>

### 1. 緊急対応になり得る脆弱性をどう見つけ出すか～KEV、SSVC、EPSS を活用したトリアージ～

国土交通省 最高セキュリティアドバイザー

日本シーサート協議会 専門委員 北尾 辰也氏

### 2. 見つけ出した脆弱性へ迅速に対応するための管理手法

株式会社 GRCS 執行役

MT シリーズ開発責任者 徳永 拓

## <会社概要>

会社名：株式会社 GRCS

代表者：代表取締役社長 佐々木 慈和

所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスビル5階

設立：2005年3月

資本金：303百万円

上場市場：東京証券取引所グロース（証券コード：9250）

事業内容：GRC・セキュリティ関連ソリューション事業

URL：<https://www.grcs.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 GRCS IR担当

E-mail: [ir@grcs.co.jp](mailto:ir@grcs.co.jp)